

地域産業復旧復興支援事業

株式会社ゆめサポート南相馬(福島県)



「南相馬ロボット産業協議会」販路拡大支援事業」

【事業目的】

現在「南相馬ロボット産業協議会」会員企業においては、震災、原発事故、為替相場の急変を要因とする顧客の流失・消失(取引先の撤退・圏外移転、取引関係の解消・転注・分散化等)からの回復が進まず、非常に厳しい経営状況となっていることから、今後、経営の安定化のためには、新たな顧客の獲得が不可欠であり、新分野進出等より一層の販路開拓が必要である。

また、福島県は、福島県医療機器開発・安全性評価センター(仮称)の整備事業を進めるなど、従来にも増して医療機器関連分野の振興に注力する状況にある。

以上から、当事業では「南相馬ロボット産業協議会」会員企業を中心として、特に医療機器関連産業での超精密金属加工や高密度基盤実装等といった分野において高い技術力を有する企業群の販路開拓を支援し、南相馬地域経済の活性化、雇用の維持・拡大に貢献するものとする。

【事業実施状況・成果】

「メディカルクリエイションふくしま2013」出展会期：平成25年10月30日～31日
会場：ビックパレットふくしま
主催：メディカルクリエイションふくしま2013実行委員会
出展者数：221企業・団体
入場者実績：3384名

- ・報道機関の取材を受けたことで、県内外の企業、各種機関・団体に出展企業の技術、製品を広くアピールでき、また、当協議会の産学官連携活動の成果を紹介することができた。
- ・他社の出展内容を情報収集したことで、自社の技術・製品との比較ができ、より効果的な展示を目指して、アピールする技術を反映した展示サンプル品のデザイン、用途を考える機会となった。
- ・展示会后、2社で引合いが出ている。(11月末時)
- ・県内外の医療機器産業関連のネットワーク組織と交流が図られたことで、新たな販路開拓先の情報収集を進める環境が強化できた。
- ・福島県産業創出課に産学連携の出展取組みをアピールしたことから、福島県地域産業復興支援アドバイザーを講師に迎えて、南相馬地域における製品開発、販路開拓に関するセミナー及び巡回技術相談会の開催につなげることができた。
- ・次回も出展を希望する企業が多く、販路拡大の機会に取り組む必要性を認識する機会となった。

【今後予想される事業効果】

- ・出展参加企業の技術、製品の紹介、来場者や出展企業との情報交換や交流を通して、人脈の拡大や新たな知見、市場ニーズの収集が図られたことで、ビジネスマッチの機会が拡大し、今後、医療機器関連産業分野での顧客獲得(販路開拓)の可能性が高まる。また、同時に製品、技術開発の機会が発生し、新規参入の可能性も開ける。
- ・参加企業の販路拡大や新規参入により、事業が拡大することで、将来、雇用の拡大や地域企業への波及等、地域経済の活性化につながる事が期待できる。